



第2学年学年だより

令和3年6月30日(水)

第4号



6月には初めての総体を経験することができました。3年生の思いを引き継ぎ、7月は多くの部活動で世代交代となり、いよいよ2年生が部活動の中心となります。自分たちが何をすべきか考え、進んで行動できるようになってほしいです。また、中旬には期末テストがあります。中間テストの反省をふまえ、計画的に学習する習慣

を身につけて夏休みに入るように指導して参ります。夏休みの期間は、約40日間です。子どもたちが意識している「文武両道」を目指し、夏休みの過ごし方を考え、そこから有意義な時間にできよう支援していきます。本格的に暑くなって参りましたが、新型コロナウイルス感染症と熱中症の予防に努めて子どもたちが元気に学校生活を送れるようにして参ります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いたします。

7月の行事予定

1	木	部活なし	17	土	
2	金	中央総体 タブレット端末持ち帰り	18	日	
3	土	中央総体(予備日)	19	月	給食終了
4	日		20	火	3時間授業 ③全校集会 吹部演奏
5	月	性に関する講演会 13:30	21	水	夏季休業日(～8/31) 県総体
6	火	SSW 来校	22	木	海の日 県総体
7	水		23	金	スポーツの日 県総体
8	木	SC 来校	24	土	県総体
9	金	県陸上	25	日	中央地区吹奏楽
10	土	県陸上	26	月	
11	日		27	火	
12	月	常置委員会	28	水	
13	火	期末テスト(5教科)	29	水	
14	水	期末テスト(4教科) 60周年記念写真撮影	30	木	
15	木	SSW 来校	31	金	
16	金	第2回PTA 総務委員会			

緑の羽根募金

・新型コロナウイルス等感染症の影響により、予定が変更になることがあります。

【赤津先生、ありがとうございました】

長沼先生の研修期間の3か月間、国語の授業をしてくださった赤津先生が6月末で大島中学校の勤務が終わります。楽しい授業をありがとうございました。



赤津先生より

短い間でしたが、大島中学校の皆さんと一緒に楽しく勉強することができました。近所に住んでいますので、見かけることがありましたらぜひ声をかけてください。ありがとうございました。

〔総体を経験して〕

<p>私は、総体に出て自分との戦いについて学びました。自分の目標を達成するために、助走や跳び方を研究しました。そして、本番では先輩や先生に言われたことを思い出して跳びました。結果は市内4位になり、中央地区にも出場することができました。先輩方を見習って練習に励み、次は4mを越せるように頑張りたいです。 (陸上部 國谷 優心)</p>
<p>1年生の時には、3年生の最後の試合でも感じたことがあまりなかったのですが、2年生になり初めて総体の雰囲気を感じ、年上の特別な友達のような3年生との最後の試合だと思うととても緊張しました。中央地区大会出場が決まったときは本当に嬉しかったです。 (野球部 田處 智暉)</p>
<p>総体を経験して感じたことは先輩の偉大さです。先輩はいつも面白く、でも、試合になると誰にも負けない集中力で頑張っていました。そして負けてしまったときでも笑顔でいてくれました。僕は、総体で負けたときの悔しさ、勝ったときの喜び・嬉しさ、あきらめないことの大切さを学びました。これから、先輩たちを越える気持ちで頑張っていきます。 (サッカー部 横山 優希)</p>
<p>今回の総体では、先輩たちの大会への思いの強さやチームワークの大切さを感じました。試合中の声かけをたくさんするとお互いの集中力が高くなり、チームの雰囲気も良くなりました。中央地区大会でも最後まで諦めず、次へつながる試合にしたいです。 (ソフト部 小野 桜子)</p>
<p>総体を経験して、最後の試合に臨む先輩たちの姿を見ることができました。先輩たちが引退して、自分達が教えていくことになるのだと少し不安な気持ちになりました。これからは、自分たちが中心になって活動するので、礼儀も大切に部活にしていきたいです。 (男子テニス部 立原 和敏)</p>
<p>私は、総体を経験して団体戦でも個人戦でも悔しい思いをし、努力の積み重ねの大切さに気付きました。また、総体での先輩の姿はいつも以上にかっこよく見えました。私も先輩のようなかっこいい姿になれるように、努力を積み重ねて頑張りたいです。 (女子テニス部 加藤 由珠)</p>
<p>1年生の時は、3年生の最後の試合に臨む姿を見ることができませんでした。そして初めての総体を迎えました。新人戦とは違い、3年生を引退させたくない、3年生も引退したくないというプレッシャーからとても緊張しました。中央を決めたときや勝ったときの先輩の喜び姿や涙を流す姿は印象的でした。中央地区大会でも3年生が悔いのない試合にしたいです。 (男子バレー部 白石 渉)</p>
<p>大会当日は、会場に行く前からとても緊張していて、周りの空気にもまれてしまったけど、試合が始まると同時に先輩がチームを盛り上げてくれたので、いつも通りにプレーができました。先輩のように雰囲気をつくれるようにして、これから頑張りたいです。 (女子バレー部 檜山 悠奈)</p>
<p>初めての総体で学んだことは、「あきらめない心」です。市内には、強い中学校がたくさんあります。それに負けまいと最後まで試合をやりきっている3年生の姿から「あきらめない心」を実感しました。最後までやり遂げた結果、新人戦から大きく飛躍して、優勝することができて本当に嬉しかったです。 (男子バスケ部 肥後 琉生)</p>
<p>私が総体で感じたことは、新人戦とは雰囲気が全く違ったことです。新人戦のときは違った緊張感があり、始めのうちはうまくプレーができませんでした。けれど、先輩に助けてもらい、会場の雰囲気にもまれることなくプレーをすることができました。中央地区大会でも、先輩たちの力になれるように頑張ります。 (女子バスケ部 海老沢 優衣)</p>
<p>僕は、二回戦で負けてしまい中央地区大会に出場することができませんでした。しかし、3年生が最後の大会に向かって全力で戦い、喜んだり悔しがったりする姿を見て感動しいろいろなことを学ぶことができました。自分もあんな風になりたいと目標ができました。(男子卓球部 長岡 匠人)</p>
<p>私は、サーブミスなどミスを多くしてしまい、一回戦で負けてしまいました。しかし、先輩たちは、ミスがなく、とれるボールは必ずとって自分のプレーをしていました。私も、先輩たちのように新人戦では、しっかりとプレーができるように頑張りたいと思いました。 (女子卓球部 齋藤 歌音)</p>
<p>総体では、「日々の努力の積み重ね」の大切さに改めて気付かされました。水泳競技は、自分との戦いです。水泳部一人一人が自分自身と向き合い、日々練習に励んでいます。次の県大会でも自己ベストが出せるように、これからも練習を頑張っていきます。 (水泳部 樫村 優香)</p>

〔タブレット端末持ち帰り試行について〕

7月2日(金)にタブレット端末のご家庭への持ち帰りを試行します。詳しくは、6月28日付の便りをご確認下さい。また、タブレットの使用のルールについても合わせて配付します。今後の家庭学習やオンラインホームルーム等に活用できるように、ご協力をよろしくお願いいたします。